

酒造り再開 2年目を迎えて

～赤武酒造からのメッセージ

日頃より浜娘をご愛顧いただきありがとうございます。

今年も（震災から）二度目の酒造りが始まりました。早朝の冷たい空気の中、熱い蒸気が舞い上がり酒造りが出来る喜びに胸が熱くなります。今年の酒造りには、私の気持ちを担う若い子が加わり、毎日汗をかき心を込めて醸しています。

浜娘「2歳」になりました!!
復活から2年目のガッツラうまい酒!!

古館 秀峰
昨年はお預けいただきありがとうございました。感謝の気持ちで、皆さんの応援のおかげで、15,994本は大槌町で醸造している仲間と立ち上げた仲間のもとへ届いていると聞いています。赤武の浜娘も元気に育っています。是非、成長を教えてください。

古館 希己江
皆様へ生きる力を与えてもらい有難うございます。大槌町の子供達は元気・勇気・福です。私も子供達に良い大槌町の元気の源になるよう頑張ります。

谷藤 かおり
素晴らしい出会いをくれた浜娘。一生懸命になる喜びを教えてくださいました。涙の辛に耐へ進む強い心を持たせてくれた浜娘。これから大槌町の酒造りに関わっていきます。

菊池 勇良
「皆さんにおいしいお酒を飲んでほしい」とその気持ちで頑張っています。前進あるのみです！皆さんとの出会い、赤武酒造との出会い、全て感謝しています。復活から2年目の「2歳」の浜娘。去年よりも少しだけ成長した「浜娘」をお楽しみください。

井上 麻惟
酒造は沢山の出会いがある素敵なお酒です。私も浜娘を通して沢山の出会いがありました。このご縁をずっと大切にしていきたいです。私は若手地域の「ベテ」に立つ機会が多く、この縁を見たら是非声をかけてください。皆様とご縁を築き大切にしています。

谷藤 平
新入社員の谷藤です。新人ながら、なんと酒造りに加わっていただけてます。日々勉強です。浜娘が成長して行くように、一緒に成長していきたいです。よろしくお願いします。

あかぶみ
赤武酒造株式会社
http://www.akabumi.com
T028-1117 岩手県上野原市大槌町東町3-3
T020-3857 岩手県盛岡市盛岡1-9-25(盛岡支店事務所)
TEL019-681-8895 FAX019-681-8897
E-mail:hide3650@gmail.com

赤武酒造が作成した「浜娘」のパンフレット。

※編集部で、文章を一部編集しています。
※関連記事：本誌17号&21号にて古館代表のメッセージを紹介しています。

この一年で私も多くの皆さまとお会い出来ました。浜娘のこと、大槌町のこと、皆さまの熱い想いが伝わり涙したこともありましたが、でも笑うことも出来ました。すぐご縁を感じています。そして皆さまに元気と勇気をいただきながら私は成長してきたと感じています。「浜娘」も同様、「2歳の浜娘」になります。一歳の「浜娘」はじゃじゃ馬の様な元気な娘でした。この一年で私と共に成長した「2歳の浜娘」、この成長を皆さまに見守りいただけたら幸いです。

今年目標は昨年と同様、大槌町の以前の人口と同じ15,994本を春までにお届けすることです。この数は自分自身に勇気と力を引き出すものになりました。厳しいときも、辛いときも、仲間を想い生きて行くことができました。

心より感謝いたします。

第一回、蔵出し日 12月15日

第二回、蔵出し日 12月26日

赤武酒造(株)

代表 古館秀峰



「伝えたい被災地」

このコーナーでは、ライター荒川和巳さんが被災地に行き、見たもの、感じたものをお伝えしていきます。

「もう年が暮れるのに、おばあちゃんはまだ帰ってこないの。お葬式は出したけれど……」

宮城県の沿岸地域で、被災したAさんはため息をついた。

宮城も岩手も福島も、街の中心部はだいぶ復興も進んできたように見える。だが、沿岸部などはまだ時間がかかりそうだ。Aさんのようにご家族が見つからない方も多し。さらに2012年は、5月の豪雨で気仙沼など広い範囲で住民に避難勧告が出され、12月には再び大きな地震が起こるなど落ち着かない。

私もつい「被災地」と一言でくくってしまうのだが、災害の事情は地域によってさまざま。がれき処理も、放射性物質の問題も解決していない。今後はさらに各地の状況に応じた対応が必要だ。

「でも、生協さんは地域みんなの気持ちも分かってくれているから、助かるわ」

被災した生協の職員や理事が力を合わせて組合員さんのために迅速に動き、それが今も続いている。Aさんだけではない。訪れた街では本当に多くの方々から、このような感謝の言葉を聞いている。

12月16日に投開票が行なわれる第46回衆院選の選挙戦で、多くの党が福島県で第一声を上げた。福島の皆さんは「期待半分といったところ」(農業を営むBさん)だとか。さて……。

※コラムは、2012年12月11日に作成。



青空の下でラジオ体操。南三陸の集会場にて。
※写真と本文は関係ありません。